



伊勢崎市立名和小学校 学校通信 第11号 令和5年 7月18日

名和小だより

学校教育目標 よく考え工夫する子 思いやりのある子 がんばりのきく子
(今年度の重点：新しく挑戦・粘り強く挑戦)

令和5年度 名和小いじめ防止スローガン

『思いやる気持ちを大切に』

みんなで作ろう 明るい名和小』

7月4日(火)の児童集会で今年度のいじめ防止スローガンが代表委員から発表されました。いじめは良くないと知っていてもどのような一言、どんな行動が相手を傷つけてしまうのか、みんなで考えられるように劇にして発表



してくれました。考える場面は学校生活の中だけでなく、最近、トラブルの多い、SNSやゲームの中での友だちとのやりとりも取り上げていました。SNSやゲームの中での一言は相手の表情も見えないので、その言葉だけが残ります。何のためのスマホやゲームなのか。目的をよく考えて有効に使えるようにしてください。

目に見える傷は、時間が経てばうすくなり消えていきますが、いじめによる心の傷は一生残ります。たった一言が友だちの心を傷つけ、たった一言が友だちの心を温かくします。温かい言葉や行動が取れる人の周りには友だちが沢山います。

7月8日(土)・9日(日)の1泊2日で、新潟県の寺泊にある「伊勢崎市臨海学校」へ行ってきました。

前線の影響で天候が不安定であり、海に入れなかったらどうしよう…と行く前から心配は尽きませんでした。到着した日の午後、雨は降ったり止んだりを繰り返していましたが、明日の天気はもっと悪くなるかも知れないし、可能性が少しでもあるならば…と海へGO!

やっぱりちょっと寒かったけど、海の波の動きやしよっぱさ、冷たさなどを体感し、短い時間だったけど経験値を上げました。



1泊2日 臨海学校



夜は雨もやみ、キャンプファイヤーを楽しみました。妙高山から火之神がおりてきて友情・健康・努力・勇気の火を分け与えてくれました。フォークダンスをおどり、輪になってゲームをしたり最後は花火をみんなで楽しみました。どれも、家族旅行とは違った集団生活の経験となりました。スマホやパソコンから離れて、友達とコミュニケーションを取りながら過ごす夜…もっともっと楽しめたかったなあ!



食事係の人は、常に周囲の人たちよりも行動を早く切り上げ、食事の準備をし、片付けをしてくれました。とっても忙しかったと思います。でもそのおかげで、みんなが時間通りに食事を取ることができ、計画通りに行事を進めることができました。

そして、私(教頭)がなによりもうれしかったのが、みんなの「ごちそうさま」です。とても元気よく、声をそろえて「**ごちそうさまでしたっ!**」と聞こえてくると、食事を作ってくれた施設の人も、準備してくれた食事係の人たちもうれしいだろうな…と思いました。

万引き防止教室

伊勢崎警察より講師の方に来ていただき、3年生を対象に万引き防止教室が開催されました。万引きは悪いことと分かっているけど、友だちに誘われたとき、どのように断るのか。



自分だったらどうするのか。いざという時に言葉や行動に移す難しさも感じていました。

日ごろの生活の中から自分の考えを言葉で伝えることが大切です。発達段階に合わせて自分の言葉で自分の考えや思いを伝えていく積み重ねが、今後自分にとっての大きな力となります。



歯を大切に

1年生は歯科衛生士さんに来てもらい、どのようにむし歯ができるのか、何を食べるとむし歯になりやすいのか、どうしたらむし歯になりにくいのかなど、1年生に分かりやすく説明をしてくださいました。上手な歯の磨き方も教わり、自分自身で歯の健康をこれからは守っていきます。



全校の子ども達も「みがきのこしチェック」を行い、歯を上手に磨けているか確認を毎年行っています。歯科衛生士さんもいっていましたが、力強く磨く必要はなく、歯の表面をなでるように細かく丁寧に磨いてあげるとよいとのことでした。

すでに学校医による歯科検診は終了しています。すでに治療のおすすめを受けとっている人は、早めに歯医者に行くようにしましょう。

